



第 3 8 5 号

昭和44年6月1日創刊
平成18年9月8日発行
発行所及責任者
川崎市多摩区東生田4-13-17
電話番号 044-976-0708
郵便番号 214-0031
宗教学者 出雲心友会 藤武彦
編集兼発行人 佐藤 武彦
毎月8日1回発行
1部150円 (送料共)
年間購読料1,800円

秋季祖霊大祭

秋季祖霊大祭が近づいてまいりました。
この頃になると改めて先祖
祖供養を認識するという方
も多いはずで
日本人は、遠い昔から先



年祭 (感謝祭) より

祖を祀る (先祖を大切にす
る) という事を厳格に行な
ってきた民族です。

日本人の心の中には、四
季をとおり、先祖の御霊を
偲んで墓詣りをしたり、再
び御先祖様が家に帰ってく
るといふことで、残された
子孫と先祖との一体感を認
識し、先祖が守護霊になっ
て守って下さるのだという
信頼感、安心感と常に自分
の肉体の親に対する感謝は
魂の親である大神様を慕う
信仰と同じ様に、脈々とひ
きつがれています。

皇室におかれても、春季
皇霊祭、秋季皇霊祭と申し
まして、天皇家の御先祖の
御霊祭を神道にてなされ、
一般国民に先祖供養の大事
な事を率先して範を垂れて
いらつしやいます。この日
を仏教伝来より「彼岸」と
名付けて、仏教の祭事の様
になつてきている昨今です
が、本来日本民族の先祖供

養の神事なのです。

古代より神道の宗教的施
設として神社が創建される
様になつてから、その後
神社は主として村落共同体
の祭り、すなわち春は豊作
を祈る祭り (祈念祭)、秋
は収穫を感謝する祭り (新
嘗祭) を行なう機関となり、
神主は、その機能を果たす
だけで安閑としておりまし
た。

それに対し、人生問題に
対するすばらしい教学を持
つていた仏教は、五五二年
(最近では五三八年という学
説が有力) に伝来すると、
日本の慣習や文化などにす
ばやく融合し、人の生死に
対しても解答を与えてくれ
ました。
こうして現在は、葬祭と
その後の儀礼は、一切仏教
と言つて良い程になつてし
まいましたが、元々は、す
べて神道で行なわれていた
のです。

を計つて下さる唯一の神な
のです。

先祖供養は、先刻御承知
の通り、何も彼岸やお盆な
どに、『思い出した様』にす
るものではありません。
日々、真心から御先祖様
に、今自分がこの世に存在
する事を感謝して、させて
頂くのです。

魂の親が『神』であるこ
とも肉体の親が『先祖』で
あることも、疑う余知のな
い事実なのですから…。
人間は、肉体的なその死
をもつてすべてが終わるわ
けではありません。分霊と
しての霊魂は、死後五十日
は地上にとどまりますが、
以後、生きざまによつて行
く場所が違います。
肉体を失つて霊となつて
しまうと、自分で業を果た
し徳を積むことができませ
ん。ですから私たちが、霊
にかわつて業を果たさせて
頂くのです。
つまり、最後には、生き
残つた子孫の御供養によつ
て、神の列へ行く事 (成仏
する事) ができるのです。
すなわち、御供養が充分
であれば神の列へ入る事が

でき、そこから先祖霊とし
て私たち子孫を三代守る霊
(守護霊) となるのです。

先祖供養とは、有名な神
主や住職に祭文をあげても
らつたり、お経をあげても
らつたりして済ませる類
の事ではありません。もち
ろん命日など節目節目には
それも必要でしょう。

しかし、日々の御供養は
残された子孫が真心でさせ
て頂くのが本来の姿であり
御先祖様もお喜びになるは
ずです。

他人である神主や住職と
肉親である子孫たち…。
自分に置きかえて考えれ
ば、すぐにわかるとと思いま
す。

祖霊大祭が近づき、先祖
供養の大切さを改めて感じ
ますが、その日だけおまい
りするのはなく、神様を
敬うのと同じ様に、御先祖
様あつての自分であるとい
う事をもう一度認識し、感
謝の心を持って、真心から
の御供養を致しましょう。
毎日の御供養はもちろん
ですが、秋季祖霊大祭の先
祖供養にも万障繰り合わせ
ておまいり下さい。

分宮詣り

世田谷支部長 小林伊佐子

平成十八年度の分宮詣りが七月十日から十二日に行われまして、参加させていただきました。

平成六年のお国帰りでの無言詣りの折、大神様から会長先生が御霊示をいただきました。平成七年より分宮詣りが行われる事になりました。早いもので今年で

十二年目になります。

お国帰りと同じように、正式参拝、会長先生の勉強会、のりと写し、お滝行、無言詣りと、お行をさせていただきます。

正式参拝の折、お扉を開けていただきました。私が分教会の神様を拝見出来したのは、昭和六十一年の竣工祭以来でしたので大変感激いたしました。年を重ねてまいりますと

体力も気力もだんだん衰えてまいります。

神様から気力をいただき一日一日を大切に元気に過ごさせていただきたいと思っています。

分宮詣りにおまいり出来ましたことは、大変ありがとうございました。感謝の気持ちで一杯でございます。翌日は、伊豆長岡のホテルサンバレー富士見に泊まり、直会では大変おもしろい

中華料理を皆さん満喫され楽しく過ごさせていただきました。

来年の分宮詣りには、どうぞ皆様お一人でも多くの方が、ご参加下さいますようお願いいたします。

最後になりましたが、会長先生、井田先生、佐藤先生、加藤涼様、又分教会で何時もお世話下さいます、土川様、菊川様、ありがとうございました。

大国様の大きな恵みをいただいで

寺島賢治

私がこの度大国様からいただいた恩恵について、お知らせしたいと思います。

私は築二十年以上経過した小さなアパートを所有していますが、今年の始めから三つの部屋が、相ついで空きました。

今迄に一つは時折空く事はありませんが、三つ同時に空く事はありませんでしたので、これは困ったなあと考えておりました。と言うのは、現在の賃貸業の現実、新しい設備の

整ったきれいな物件がどんどん出来てゆくの、古い建物の空部屋が多くあるからです。物件を依頼する不動産屋さんに行く、空室情報の用紙が分厚く積んであって「お客さん物件がこんなにありますから三つの部屋が決まるのには時間がかかるかもしれませんね。」と言われたので、これは大変だと思いました。

四月三日のお伺いの日、先祖供養が通ったかどうか会長先生にお伺いに行つた時、空室の件を相談しました。会長先生は「三つ空いているのでは大変ね。値段を下げるという事もあるけど、他の部屋の事を考えると、出来ないわね。」と言われました。

私は信仰生活十八年になります。大国様をお願いする事と言うのは一度もしなかったのですが今回初めてお願いをしてみようと思、願い事の方法(お行のやり方)を教えてくださいました。部屋を出ると井田先生がいたので、空室の件を話し「インターネットでお客さんを募集する方法を知っていますか。」と聞きます。「そのような事をやっている会社がありますから紹介します。」と言われたので、

大自然の恵みを活かして住もう 省エネ 活性化住宅
 太陽で24時間床暖房 **ハイブリッドソーラーハウス**
 奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りのヒートショックを防止、上下温度差のない大空間(全館床暖房) エネルギー削減など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、コキブリなどの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。
 下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。
 〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10
 TEL045-401-0549 FAX045-401-2085
 E-mail:myhands@d3.dion.ne.jp
 代表取締役 金子文雄
 出雲心友会 横浜支部会員
My Hands 有限会社白幡工務店

楽しい出逢いが待っています。

 双眼鏡・天体望遠鏡・顕微鏡はビクセン
 http://www.vixen.co.jp
 TELESOPES·BINOCULARS·MICROSCOPES·MAGNIFIERS·COMPASSES
 〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3
 TEL:(042)944-4000(代)
 FAX:(042)944-4045
株式会社 ビクセン

和服・お手入れ、きものことなら何でもお電話下さい。
 都内・横浜・熱海・大宮・幕張・湯河原の
 展示会にご案内いたします
衰服のきんわ
 練馬区関町北1-15-11
TEL 03-3928-5298
 八雲支部 渡邊



江戸前上種 本まぐろ
銀寿司
 営業時間 昼 12:00~1:30 火曜休み
 夜 5:00~9:00
 東京都墨田区京島3-18-19
TEL 03(3611)8322
 永代支部 長谷川
 下町にお出かけの際は、是非お立ち寄り下さい。

正一位中子稲荷
いなり茶屋
 ~法事会席3,500円より承っております~
 水曜日定休
 営業時間 午前11時~午後3時
 午後6時~午後10時
 群馬県北群馬郡伊香保町509-3
 天田 信良・典子
TEL.0279-72-4465

十一日に、お客さんが来て
契約になりました。
あまりの奇跡に身震いの
感動を覚えました。

大国様は、雲の上の神様
として畏敬してまいりまし
たが、私のような人間に、
このような奇跡をくださり

誠に有難く深く心に銘記し
大国様の僕として信仰に励
みたいと思っております。
大国様、細矢会長先生、

ほんとうに有難うございま
した。



喪に服す

御自分の御家族や、親戚
の方々に万が一不幸があつ
た場合、我々、神棚を祀つ
ている者はどの様にしたら
よいのでしょうか。

我々の魂が肉体から離れ
た瞬間を死と呼びますが、
その魂はそのまますぐ幽世
(俗にいうあの世)へ行くの
ではなく、五十日間は、親
戚、知人、縁のあった者の
家々を回り、この世に残つ
ているのです。また、喪の
期間は、あまり派手な事は
しない事です。

ですから我々は、五十日
間は、故人の冥福を心より
お祈りさせてもらうのと同
時に、幽世大神に亡くなつ
た方の魂を神の列におひき

あげ下さる様に念じなけれ
ばなりません。故人の死を
悲しむのは、当然であり無
理もありませんが、我々が
悲しめば悲しむ程、亡くな
られた方はこの世に執着を
残し、神の列の明るい所へ
仲々行けなくなってしまう
という事もあるのです。

親戚、あるいは知人とい
つても幅広く、どこまでか
わからない場合、目安とし
て三親等内の親戚と考えて
もらえば無難ではないかと
思います。

喜び事とは違い気も動転
しており、仲々作法どころ
ではないかもしれませんが
我々の遠い祖先から伝承さ
れてきた作法です。

人が亡くなっても魂は、
五十日間は、この世に残る訳
ですが、この間、私たちが
神棚に手を合わせる際に特
に注意しなくてはいけない
ことは、この五十日間は、
音をたてないで、おまいり
をする(忍手)ことです。

故人を敬い、神を恐れる
我々、日本人の精神の現わ
れでもあると思います。ど
うぞ、この作法を常に頭の
かたすみに置かれてお詣り
下さい。

故人を敬い、神を恐れる
我々、日本人の精神の現わ
れでもあると思います。ど
うぞ、この作法を常に頭の
かたすみに置かれてお詣り
下さい。

御遷座祭(ウツシ)

引越しをされたら、すみ
やかに心友会へ新しい住所を
お知らせして頂くのはもち

ろんですが、荷物整理をさ
れて、ある程度家の中がおち
ついたら、大神様の引越しの
報告祭である『御遷座祭』を
しなければなりません。

その際、用意する物は、
御初穂、御神体(大国様)、
御神饌(鯛一匹、野菜七種
類、赤飯)です。(御神饌
は、末広会でも用意出来ま

す。御希望の方はお申し込
み下さい。
あらかじめ日程をおとり
致しますので、社務所まで
お電話下さいませ。

ご商談、ご宴会、
各種会合に
ご利用下さい。

翁庵

〒103-8360 東京都中央区
03-3387-6351

日立チェーンストール
ソニー製品取扱店

株式会社
榊原電機株式会社

〒103-8360 東京都中央区
03-3387-6351

株式会社
カネダ株式会社

本社 東京都台東区浅草1丁目34番9号
〒111 TEL.03-3861-1311 (代)

営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡
http://www.abura-ya.com/
http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html

人間ドック

癌の早期発見・早期治療から予防
そして健康生活のアドバイスまで。

1日ドック・1泊2日ドック

同友会

〒103-8360 東京都中央区
TEL.03-3387-6340

ボリューム満点 “おいしいラーメンの店”

ラーメン・ギョーザ・シューマイ・定食各種

らーめんはうす

川崎市多摩区登戸3142 TEL044-911-8351

鳥と卵のご用命は当店へ

宮川食鳥鶏卵株式会社

東京都中央区築地1-4-7
電話 03 (3541) 0164・0177・0370
FAX 03 (3541) 0164

大祭の奉賛金と御初穂料について

大祭の度毎に、信者の皆様方にご協力して頂いておられますものに奉賛金があります。この奉賛金は、大祭を執り行なう為に必要な諸経費を賄う運営資金として役立たせて頂いておりまして、よろしくご了承下さいませ。(大祭の準備費用とお考え下さい。) また、大祭の当日(代参の方は前日まで)に御神前にお供えする感謝のしるしとしての御初穂料があります。この御初穂は、日頃から大神様に御守護して頂いている感謝の気持ちを形に表わす意

味のものです。(直接、御神前にお供えます。)

古い会員の方々には今更改めて申し上げる迄もない事ですが、誠に失礼とは存じませんが、新しい会員の方々より質問がありましたので、この際(当初ご奉賛をお願いしてより二十年以上経過してよりまして、新しい信者さん方には、その目的とか意義の違いがおわかりにならない方も多分おられるのではないかと思いたので)その趣旨の違いを改めてご説明させて頂きました。何卒右、ご理解の上、ご協賛賜ります様、今後共よろしくお願い致します。

分宮詣り

世田谷支部 林 幹子

大空は雲におおわれ富士を阻む美しき稜線は脳裏にありて朝霧にかくれて見えず裾野より目になぞりゆく富士の御山を瀧にうたれ無心に祈るひと時は祝詞の言の葉心にひびくお瀧行打たるる瀧水暖かくわれの心に氣力溢るる温泉の澄める水面に光りゆれ梅雨空に映ゆる紫陽花の青湯の流れ湯桶の音に和みおり至福の心身にこそ出づ太刀に込める虎徹の真髓か声なき声を聞く思いする脇指に恐るる思いに近づけば大國様を彫り刻みあり日本刀に冴ゆる名工虎徹のわざ恐るるわれか刃きびしき病むわれをいたわる友に感謝する伊豆高原の旅にしありぬ皆様大変お世話になりました。

原稿募集中

編集部では、皆様からの原稿をお待ちしています。行事に参列された感想文不思議な霊体験、身近に起こった感激の出来事など、その他、御意見・御感想など、どんな小さな事でも結構です。また、詩や短歌、俳句などもお送り下さい。皆様からのお便りを心よりお待ちしております。皆様の力で、心友会だけの紙面を楽しく、内容を豊富にしてゆきましょう。是非、御協力下さい。

心友会ホームページのお知らせ

メールをお持ちの方は、アドレスの登録を行いたいと思いますので、下記の心友会のメールアドレスに件名「登録」にて住所・氏名・電話番号を送信お願い申し上げます。心友会のURLは <http://www.shinyukai.or.jp> izumo@shinyukai.or.jp です。また、ホームページ等へのご意見感想もお送り下さい。

九月・十月のあれこれ

☆鶴岡八幡宮流鏑馬 (九月十六日) 鎌倉市の鶴岡八幡宮の例大祭で行われる神事のひとつです。馬に乗った射手が、約二百五十メートルを疾走して三つの的に次々と射抜いてゆきます。源頼朝が始めたと伝えられ、約八百年の伝統があります。☆時代祭 (十月二十二日) 京都市の平安宮のお祭りです。京都三大祭のひとつ

お知らせ

出雲心友教会も、IP電話に加入致しました。電話番号は、050-3386-2284です。尚、IP電話同志は、通話料が、一切かからないそうです。(無料です) IP電話に加入されている方は、電話番号をお知らせ下さい。(登録して下さい) ※今までの044-976-0708でも通話出来ます。

発想をアクティブに、伝える情報を伝わる情報に、マルチカルチャル時代のコミュニケーションサービスを展開しています。

プロセーズ

〒108-0072 東京都港区白金1-25-20
Tel: 03-3442-7111 (代) Fax: 03-3442-5775
E-mail: mails@prosees.co.jp
Homepage: <http://www.prosees.com>

です。平安遷都から明治維新までの風俗を時代行列で再現する華のあるお祭りです。一八九五年(明治二十八年)の平安京遷都千百年を記念して平安神宮が建設され、その記念行事として始まりました。☆霜降 (十月二十四日頃) 旧暦の九月、戌の月の中旬。朝霜が降り、晩秋から初冬へと季節が移行してゆくのを感じられます。

心友会コーナー

- 心友会だより布教キャンペーン 心友会だよりを年間千八百円(二部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。
- 会長先生のご著書、ごさいませ 会長先生のご著書、「日本の心 神道入門」(再版)、「霊のめぐみ 霊のさわり」(神霊の奇跡)、「神のこころ・霊のめぐみ」全て、末広会にて販売しております。在庫に限りがございますので、お早めにお求め下さい。
- 不明な点等ございましたら 〇四四(九七六)〇七〇八 佐藤まで

末広会コーナー

- 各種贈答品承ります。 多少に拘らず、お気軽にご用命下さい。
 - 冠婚葬祭用カタログございます。 自由に選べるカタログカテゴリー。 予算別には、贈答品文庫カタログ。是非ご利用下さいませ。詳しくはお電話にて。
 - 損保ジャパン代理店 自動車保険、火災保険、積立保険など、お客様のニーズに合った各種保険がございます。お気軽にお問い合わせ下さい。
 - 新製品続々登場 堂ヶ島の塩石鹸 六〇〇円 島キビ粉(一般) 六〇〇円 ※詳しくは、お店にて。
 - 他にも多数商品ございます
- お問い合わせ、資料請求は、 〇四四(九七六)二八八二まで

社務所からのお願い

まだまだ残暑が厳しい季節が続いています。皆様方から毎年頂いております年会費及び管理料が未納の方がおりましたら、お参りの際、社務所までお申し出下さい。

また、郵便局への振込もご利用下さいませ。

○年会費 (月間五百円) 年間六千円

○祖霊社祖霊壇の管理料 年間五千元

○出雲祖霊廟の管理料 年間五千元

口座番号は、左記の通り

〇〇二九〇一七一一三三二二

*お手数ですが、通信欄に年会費・管理料の区別を明記して下さい。

みたま祭だより

七月

- 鹿毛家 田原家 染野家
- 藤森家 井上家 佐藤家
- 林幹子家 林好江家
- 高橋家 菊田家 熊野家
- 加藤ノブ家 大久保家
- 小森家

祖霊大祭の玉串拝礼について

いよいよ秋季祖霊大祭が近づいてまいりました。

御祭の度に、玉串拝礼をして頂いておりますが、大祭など多数の方がおまいりにみえる御祭では、全員が拝礼した場合、時間がかかり過ぎてしまいます。

そこで、略式の拝礼として、拝殿の左右に大榎が用意してございます。拝殿で紙垂を受け取り、心を込めて結んでください。

本来は、一人一人に玉串拝礼をして頂くべきではありませんが、前述の通りでございますので、ご理解の上忘れずに略式の拝礼をお願い申し上げます。

鬼門について

陰陽五行説は、東北は危機がはらまれていく方向だと説いています。

北方は、冬に通じ寒くて暗いのですが、東方は、春に通じ万物の生命がもつとも活気を持つとされています。

だから、その間である東方は、陰である北から陽である東に転ずる急所だといふのです。

またそこには、鬼が棲むとも言われ、この様な考えは、奈良時代以来日本に広まってきました。

鬼門に神棚を祀ったり、便所をつくると、家に病人が絶えないとか、鬼門に玄関を設けると、そこから多くの災いが入ってくるなどといわれます。

八月

- 染野家 藤田家 佐藤家
 - 加藤ノブ家 熊野家
 - 篠原家 原家 小野家
 - 向井家 手塚家 藤井家
 - 後藤家 内山家
- 以上の家々のお供養を御奉仕申し上げます。

天海に江戸城の東北にある上野の山に寛永寺を建てさせました。

どちらも鬼門の災いを避けるためでした。

出雲大社でも古来から、「出雲屋敷」の霊験は数多く語り伝えられて居り、大地の司神である大国主大神の御神徳を頂いて御守護を願う信仰がありました。

すなわち、大国主大神をその家の御守護神としてお祀り申し上げることによって、方位方角の凶相が無くなるとうもの事です。

皆様方のお家は、大国主大神を祀ることによって、「出雲屋敷」となっていますので心配はありませんが、唯一、鬼門である「艮」の方角(東北) だけには、汚水枘や浄化槽などは、決してつくってはいけません。

また、町づくりのとき、鬼門から悪霊が侵入してくるので、それを避ける処置が必要だと思われていました。

最澄は、平安京の東北の守りとして比叡山に延暦寺をつくりました。

徳川家康も江戸の町を開いたとき、側近の僧である

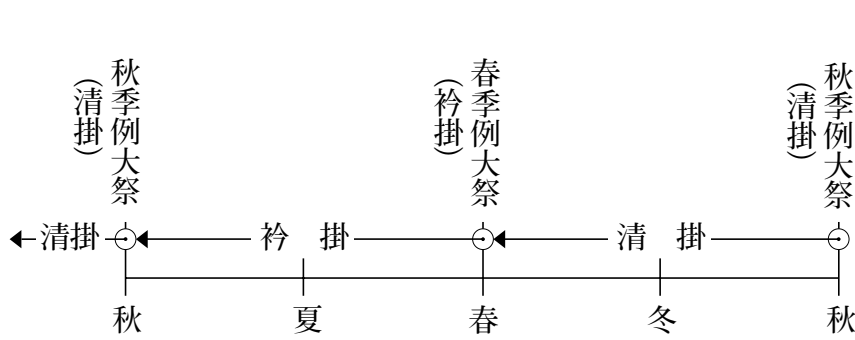
清掛と衾掛について

清掛と衾掛の着用の時期について、まだはつきりおわかりにならない方がいらつしやいますので、確認させて頂きます。

詳細は、左記の通りです。

☆秋季例大祭当日より翌年の春季例大祭の前日まで
清掛の着用 (冬季)

☆春季例大祭当日より同年の秋季例大祭の前日まで
衾掛の着用 (夏季)



広告募集のお知らせ

心友会だよりでは、皆様からの広告を募集致しております。

費用は、年間契約で三万円(月三千元)からとなっております。

会社、店舗などの宣伝に最適です。

不況の今だからこそ、心友会だよりに掲載してみたいかがでしょうか。

尚、お申し込みは、編集部のお申し上げ申し上げます。

☎〇四四一九七六〇七〇八

お詫びと訂正

☆第三八四号の六ページの九月の行事予定で、総代会が十七日(日)とありますが十日(日)の誤りです。

☆秋季祖霊大祭の時間が、正午とありますが二時の誤りです。

☆タイトルが、七月〜八月とありますが七月〜九月の誤りです。

申し訳ございませんでした。お詫びして訂正致します。

九月〜十一月の行事予定

九月

十日(日) 年祭 正午
十日(日) 総代会 四時

二十三日(土) 秋季祖霊大祭 二時
二十三日(土) 懇親会 三時半

十月

四日(水) みたま祭
五日(木) みたま祭

二十二日(日) 年祭 正午
二十二日(日) 総代会 四時
二十九日(日) 秋季例大祭 正午
二十九日(日) 閉扉祭 三時

十一月

四日(土) みたま祭
五日(日) みたま祭

十二日(日) 年祭 正午
十二日(日) 総代会 四時
十三日(月) 七五三詣



七五三詣のしるし

七五三詣りは、十一月十三日(月)の予定ですが、三日(金)・八日(水)にもお受け致します。御参列希望の方々は電話にてお申込み下さい。

九月十日(日)・十月二十二日(日) 年祭(感謝祭) 正午

その月に祀られた方々が、一年に一回、御加護して頂いた感謝の気持ちを大らかに御奉告申し上げる御祭です。出欠は往復ハガキにて確認させて頂きますので、必ず御返送下さい。直会まで、参加しましょう。

また、祀られた月に都合がつかず、今月出席を希望される方は、日程を確認の上、必ず電話連絡されてからお参り下さいませ。尚、御神体と衾掛をお忘れなくお持ち下さい。

十月四日(水)・五日(木) みたま祭(祖霊社)

十月・十一時・一時半・二時半・三時半にお仕えさせて頂きます。

各月(その月)に命日を迎えられる方々の御供養をさせて頂きますので、日程をご確認の上、お早めにお申し込み下さい。

また、お申し込みの方が多数いらっしゃいますので別の月の方や三柱(三人)以上の御供養を希望される方は、日程を別におとり致しますので、社務所までお申し込み下さいませ。

九月二十三日(土) 秋季祖霊大祭 二時

毎年、春と秋に各一回、祖霊大祭を仕えさせて頂いております。

各家の御先祖様(両家)の名字を祭文に入れて奏上し、御霊璽(神徒の方は、すでにみたまが入っている御霊代)にみたまをおさげ致します。

つまり、この御霊璽は、御先祖の霊がさがっている大切なもの(仏教の位牌)です。

十月二十九日(日) 秋季例大祭 正午

春と秋の年二回行われる最も大きな御祭です。正面の御扉が開き、大神様からの波長を直接お受けになれますので、万障お練り合わせの上、是非おまいり下さい。

尚、御祭終了後には、各支部の有志によります模擬店が出ます。

また、バザーも行ないますので、ご自宅に眠っているもので、皆様に喜んで頂ける物がございましたら、直接お持ち下さるか、出雲心友教会までお送り下さいませ。(お手数ですが、必ずバザー用品と明記の上、十月八日必着でお願い申し上げます。)

十月二十九日(日) 閉扉祭 午後三時

例大祭で開扉した御扉を感謝の念を込めてお閉めする御祭です。

この閉扉祭をもって秋季例大祭が無事終了ということになります。是非ご参列下さいませ。

お行明けの問い合わせについて

信者の皆様(特に地方の方々)からお送り頂いておられます、御祈願・御供養等のお行明けにつきましては郵送後十日以内の午前八時三十分から午前九時までと午後五時三十分から午後六時までにて電話にてお行が通っているかどうかを確認して下さい。

喪葬

☆七月五日に、仙台市太白区にお住まいの鈴木七郎様の奥様、芙美子様が、八十五才で帰幽されました。

☆八月四日に、千葉市若葉区にお住まいの池田正光様の奥様、うめ子様が、七十才で、帰幽されました。

鈴木家、池田家の御遺族の方々には、慎んでお悔やみ申し上げると共に、みたま様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

御伺いの予約について

☆3の日(3日・13日・23日) 9:30~11:30(午前の部) 13:00~15:30(午後の部)
☆8の日(8日・18日・28日) 9:30~11:30(午前の部のみ) 午後1時より月並祭(時間厳守)

※ご予約は、当日の午前10時までにお電話下さい。お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。044-976-0708

編集後記

☆九月になりましたが、まだまだ暑い日々が続きます。☆今月は、秋季祖霊大祭がございませぬ。☆改めて、ご先祖様に感謝致しますよう。